



今月のグレース Monthly Grace

パッチテスト -ジャパニーズスタンダードアレルギー-

8月に入り暑い日が続き、寝苦しい日が続いています。早く秋にならないかなと待ち遠しいですね。今月はパッチテストについてです。今ま

で金属のパッチテストのみが検査可能でしたが、7月上旬ごろから金属以外のパッチテストも可能になりました。しかし、汗をかく夏季は検査不可能なため、9月以降の検査開始になります。

どんな症状の患者さんに向いている検査か：下記の症状がある場合は一度検査してみると原因が見つかるかもしれません。手あれ、髪の毛の生え際のみ湿疹できる、化粧品・毛染めでかぶれる、首・背中の上のほうだけ湿疹できる、口の周りのみあるいは目の周りのみ治らない、仕事柄(美容師、医療従事者)手袋や長靴を履く、歯科衛生士で手や顔の湿疹治らない、等

検査方法：金属パッチテストと一緒にです。検査日に主に背中に検査用紙を貼り、2日間検査用紙を貼り続けます。検査開始2日後、3日後、1週間後受診し判定を行います。1週間のうちに4回受診する必要があります。痒み止めなどを内服している場合は検査することができません。検査数日前～1週間後の判定日まで内服を中止する必要があります。入浴、プール、激しい運動は控えていただきます。その他検査不可能な場合もあります。

検査項目：21項目あります。21項目のセットの為、どれかだけ検査することはできません。

- 1) 金属：ニッケル、クロム、金、コバルト →金属のみ検査希望の場合は17種類検査できます
- 2) 防腐剤：パラベンミックス(食品など)、イソチアソリノンミックス(シャンプーなど)、ホルムアルデヒド(衣類の仕上げ剤)
- 3) ゴム硬化剤：カルバミックス(ゴム製品)、黒色ゴムミックス(黒いゴム製品)、メルカプトベンゾチアゾール(ゴム製品)、メルカプトミックス(ゴム製品)、チウラムミックス(ゴム製品)
- 4) 樹脂：*p-tert*-ブチルフェノールホルムアルデヒド樹脂(ゴム・革製品)、エポキシ樹脂(接着剤)
- 5) その他：ラノリン(化粧品など)、フラジオマイシン(抗生物質)、カインミックス(局所麻酔薬)、香料ミックス(食品、化粧品などの香料)、パラフェニレンジアミン(染料、毛染め、インク)、チメロサル(水銀化合物)

参考文献：日本皮膚科学会接触皮膚炎診療ガイドライン

